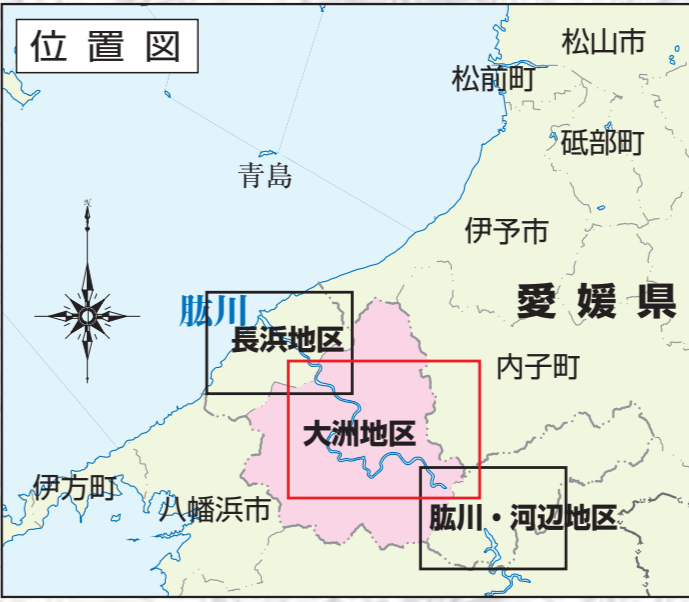
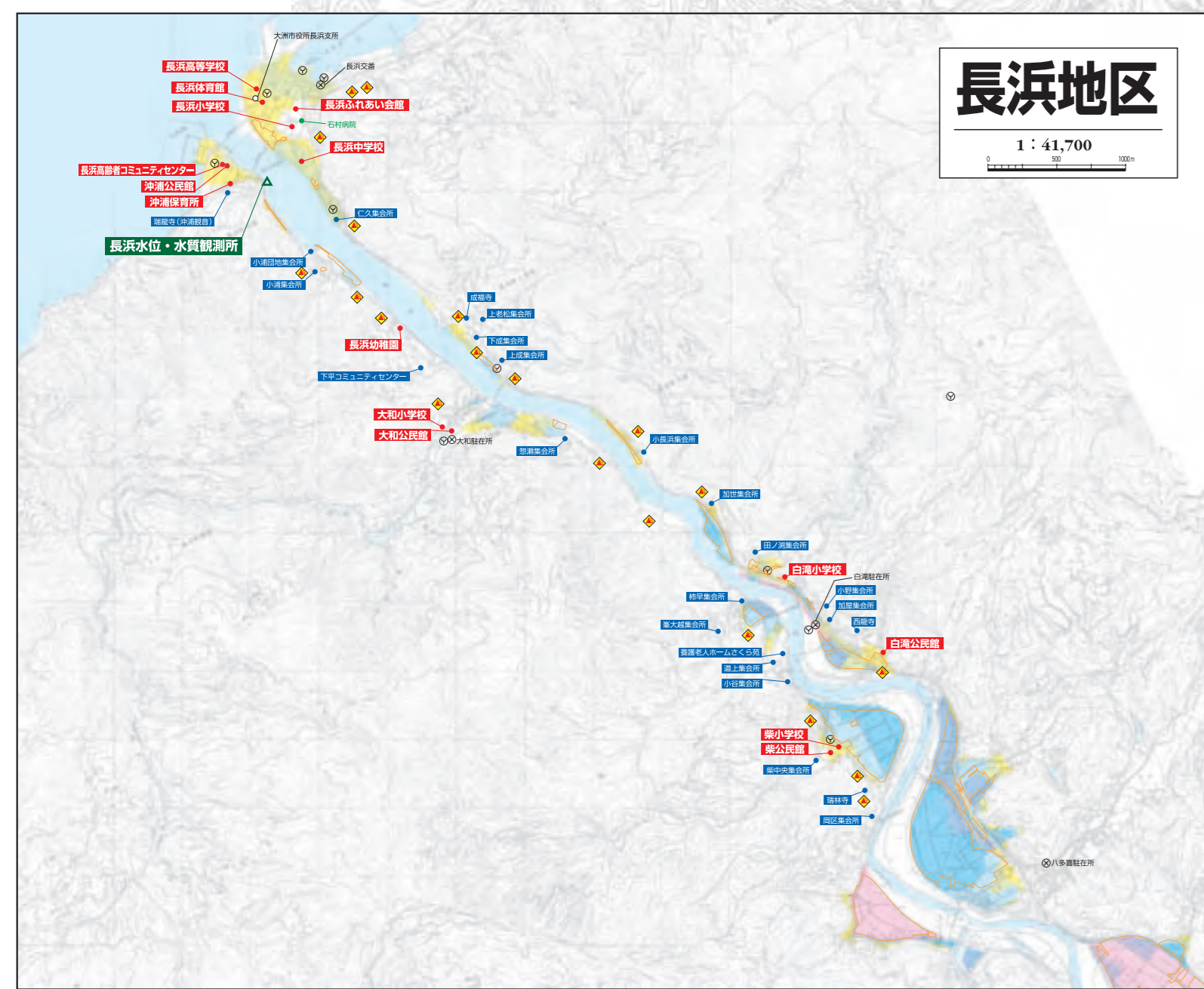


# もしも肱川の堤防が決壊したら

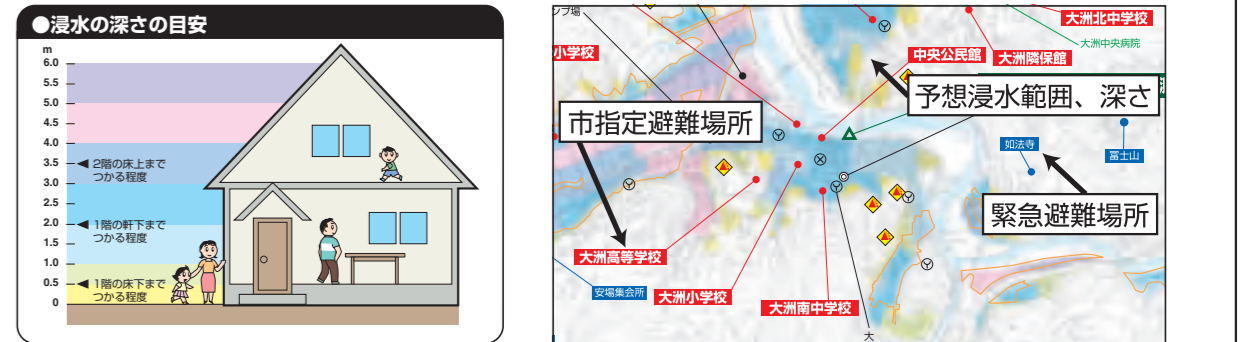


## 大洲市洪水避難地図 (洪水ハザードマップ) 大洲地区 その1 堤防の決壊による浸水予想図

### 地図の見方

洪水により万一、肱川の堤防が決壊した場合には、非常に大きな被害が生じることが予想されます。  
この地図は、肱川が大雨によって増水し、堤防が決壊したり、川が溢れたりした場合を想定して、浸水予測に基づいて、浸水する範囲と浸水の深さを各地区の避難場所を示したものです。  
大雨の規模は肱川流域で2日間の総雨量が340mmを想定しています。これは概ね100年に1回程度の頻度で起こる大雨に相当します。  
洪水の規模があるときには、肱川の水位のようすや雨量などの必要な情報を裏面(その2)の情報伝達経路図等で示すように防災行政無線や有線放送、サイレンなどでお知らせしますので、すみやかに行動してください。  
ただし、菅田、久米、東大洲、春賀、八多喜、伊予子の各地区などは、肱川が増水すると堤防が完成していない箇所から、越えによる浸水が始まります。地図で示す避難場所は浸水が始まる前に避難することを前提としています。これらの地区では、いざ避難しようとするときに道路が浸水して避難できない恐れがありますので、十分に注意が必要です。  
●自衛隊での避難は、危険な場合や困難な場合がありますので、十分に注意が必要です。  
●避難する際の荷物には、貴重品、食料、衣類、日用品など必要最小限とし、近所の人とグループで行動しましょう。  
●避難する時は、浸水していない高い道路を選びましょう。浸水した道路を通らなければ避難することができない時には、道路脇の溝や水路などに注意しましょう。  
いざというときに備え、あなたの家から避難場所までの経路を書き込んでおきましょう。  
なお、地図で示している予想浸水範囲は想定を越える降雨、局地的に降る大雨、支川のはん濫は考慮されていませんので、地図に示した区域以外の所でも場所によっては、浸水することや、想定される浸水の深さが実際の浸水の深さと異なる場合がありますので注意してください。  
浸水の深さの目安と地図上の予想浸水範囲、深さ、避難場所の表現は次のとおりです。

- ### 避難時の心得
- テレビ、ラジオ、インターネットなどで最新の気象情報、災害情報に注意しましょう。
  - 危険が迫ったときは、市や消防団などから避難の呼びかけがありますので、防災行政無線、有線放送、サイレン、広報車などに注意しましょう。
  - 避難の呼びかけがなくても、危険を感じたら、早めの避難を心がけましょう。
  - お年寄りや子どもは、早めの避難が必要です。
  - 近所のお年寄りや子ども、病気の人の避難に協力しましょう。
  - 夜間の避難は大変危険ですので、できるだけ余裕を持った行動をとりましょう。
  - 自衛隊での避難は、危険な場合や困難な場合がありますので、十分に注意が必要です。
  - 避難する際の荷物には、貴重品、食料、衣類、日用品など必要最小限とし、近所の人とグループで行動しましょう。
  - 避難する時は、浸水していない高い道路を選びましょう。浸水した道路を通らなければ避難することができない時には、道路脇の溝や水路などに注意しましょう。



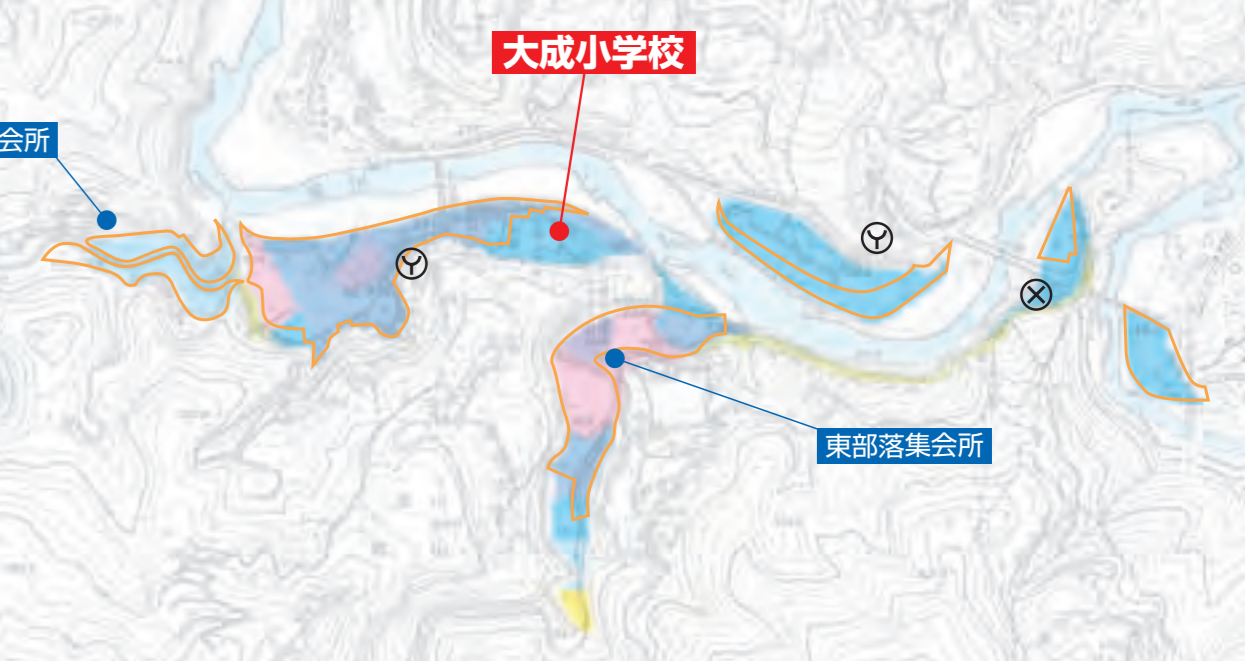
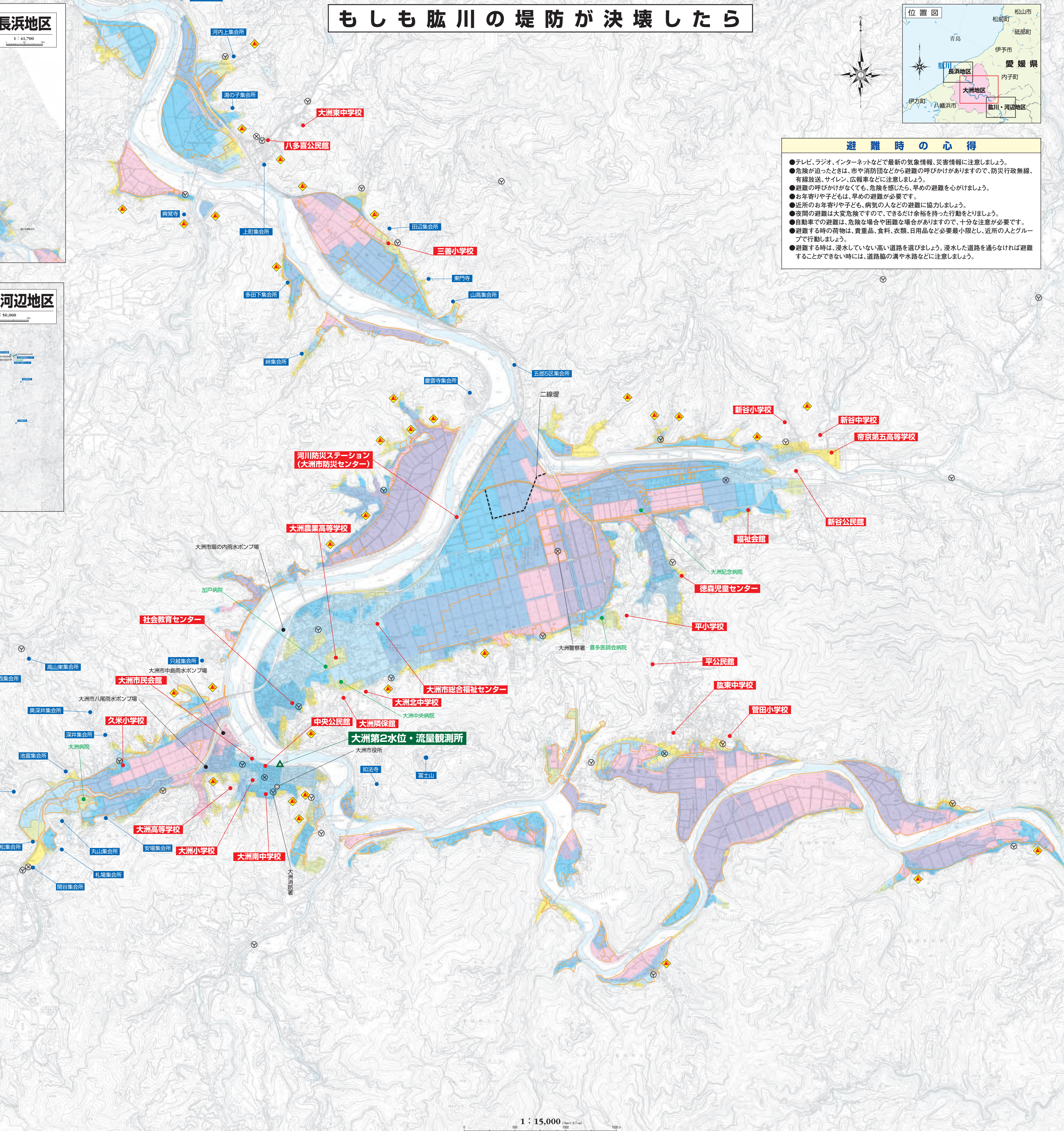
**大洲市** \*お問い合わせ先  
大洲市役所 総務部 危機管理室 Tel.(0893)24-2111

### あなたの避難場所

地区名	左右岸別	市指定避難場所	電話番号	緊急避難場所
菟南	肱川左岸	中央公民館	24-3161	高台(の民家)へ
		大洲市民会館	24-4105	
		大洲小学校	24-2532	
		大洲中学校	24-2211	
久米	久米川左岸	久米小学校	24-2312	高台(の民家)へ
	久米川右岸			
菟北	肱川右岸	社会教育センター	24-6302	高台(の民家)、富士山へ
		大洲市総合福祉センター	23-0294	
		大洲農業高等学校	24-3101	
		大洲北中学校	24-2227	
菟多	肱川右岸	大洲南小学校	24-6100	高台(の民家)、富士山へ
		大洲南中学校	24-6100	
		大洲南公民館	24-6100	
		大洲南中学校	24-6100	
平	肱川左岸	平公民館	25-1131	高台(の民家)へ
	肱川右岸	平小学校	25-3558	
		徳島児童センター	25-4735	
		新谷公民館	25-0947	
新谷	矢澤川左岸	新谷公民館	25-0024	高台(の民家)へ
		新谷小学校	25-0803	
	矢澤川右岸	新谷中学校	25-0056	
		帝京第五高等学校	25-0511	
菅田	肱川右岸	菅田小学校	25-2909	高台(の民家)へ
		菅田小学校	25-2910	
	肱川左岸	大成小学校	27-0278	
	肱川右岸	大成小学校	27-0278	
大川	肱川左岸	大成小学校	27-0278	高台(の民家)へ
	肱川右岸	大成小学校	27-0278	
		大成小学校	27-0278	
		大成小学校	27-0278	
三善	肱川右岸	三善小学校	26-0047	高台(の民家)へ
	肱川左岸	三善小学校	26-0047	
		三善小学校	26-0047	
		三善小学校	26-0047	
八多喜	肱川右岸	八多喜公民館	26-0145	高台(の民家)へ
	肱川左岸	八多喜公民館	26-0046	
		八多喜公民館	26-0046	
		八多喜公民館	26-0046	
市全体の避難場所	河川防災ステーション(大洲市防災センター)	59-1451		

### 凡 例

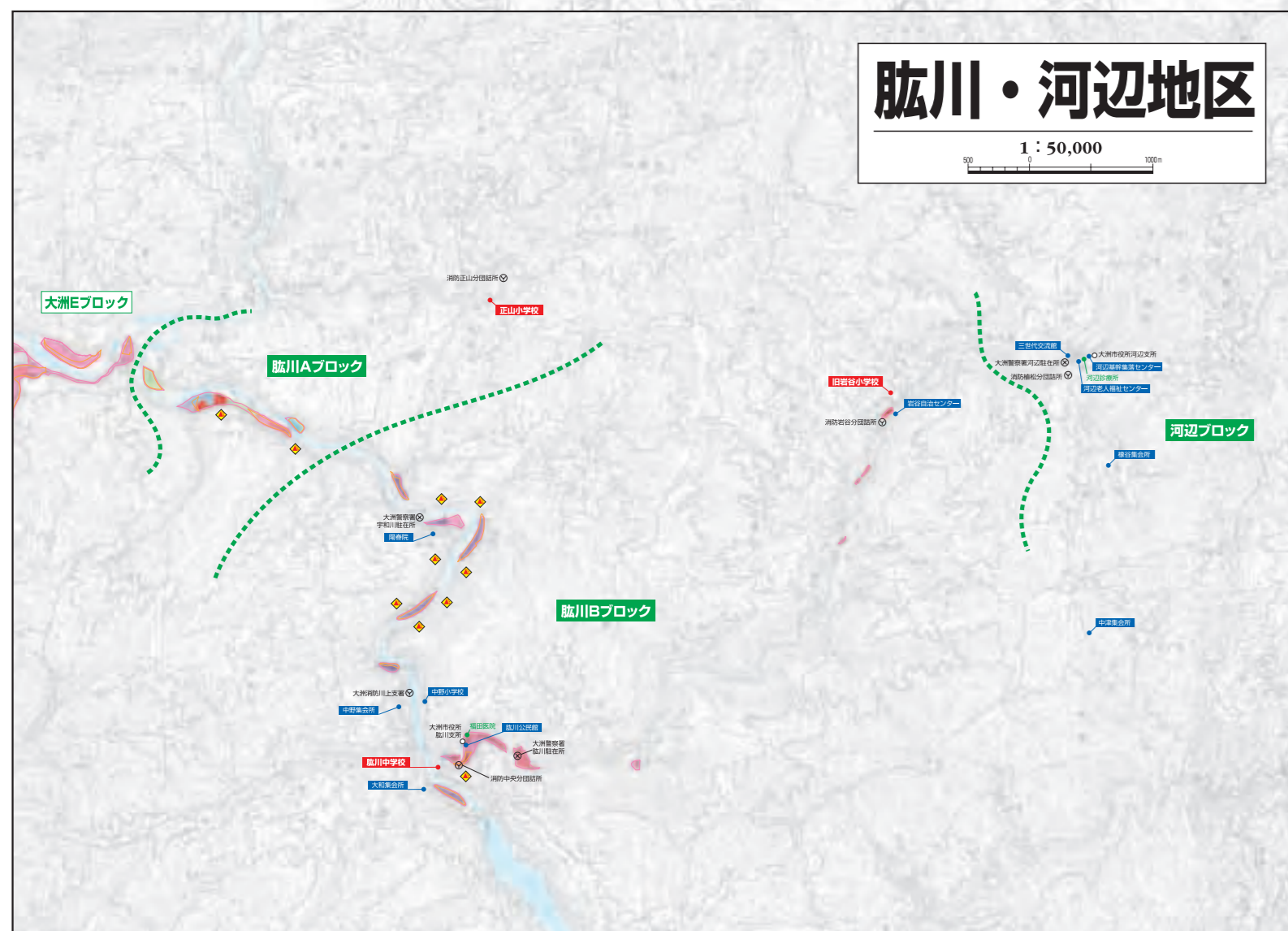
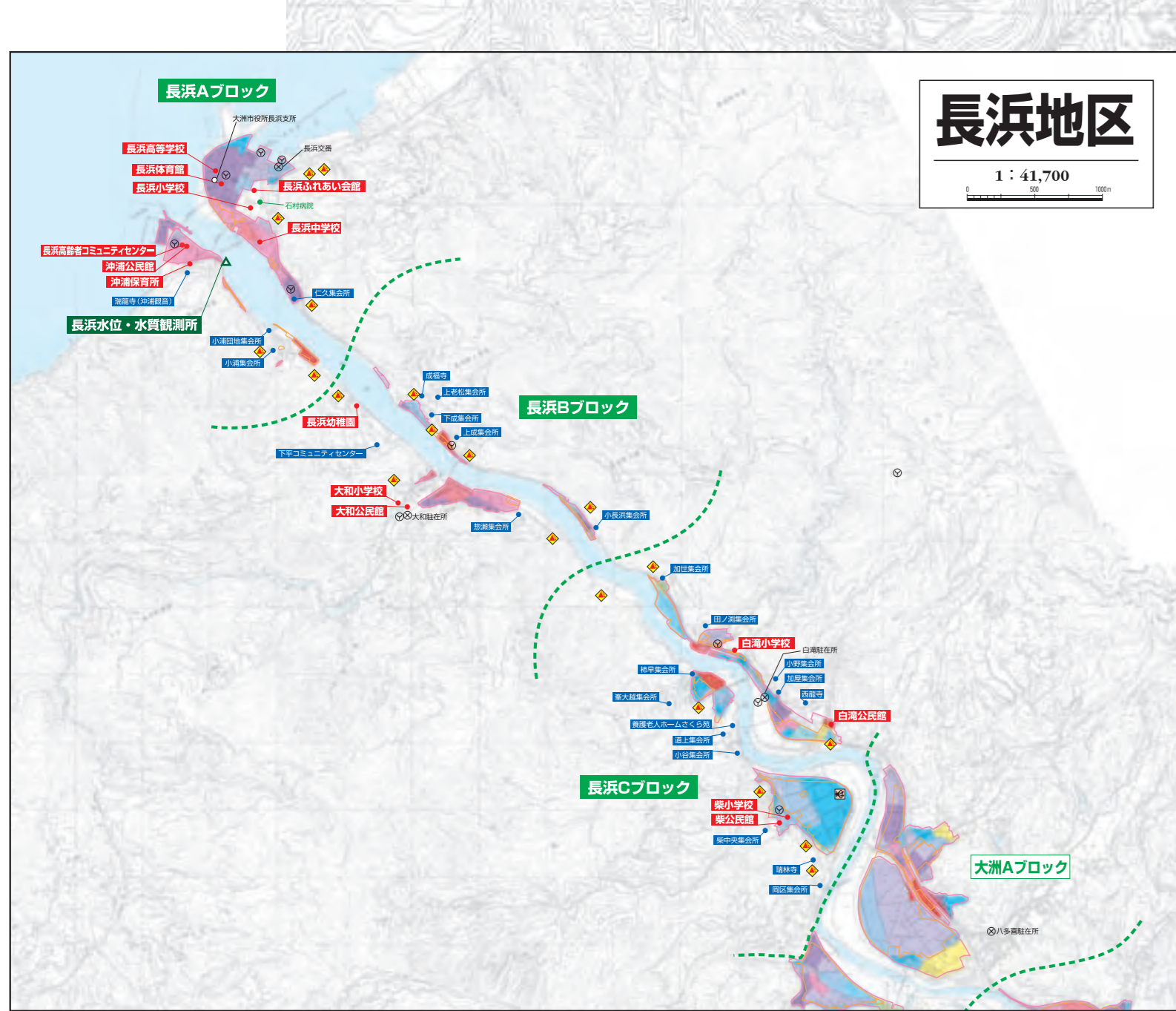
0.0m以上 ~ 0.5m未満	
0.5m以上 ~ 1.0m未満	
1.0m以上 ~ 2.0m未満	
2.0m以上 ~ 3.0m未満	
3.0m以上 ~ 4.0m未満	
4.0m以上 ~ 5.0m未満	
5.0m以上 ~	
平成16年台風16号の浸水実績範囲 (大洲第2水位・流量観測所の雨量が3,200mm/s程度の洪水)	
消防署・消防詰所	☑
警察署・交番・駐在所	⊗
市指定避難場所	●
緊急避難場所	●
病院	●
土砂災害による避難経路上の危険箇所	◆



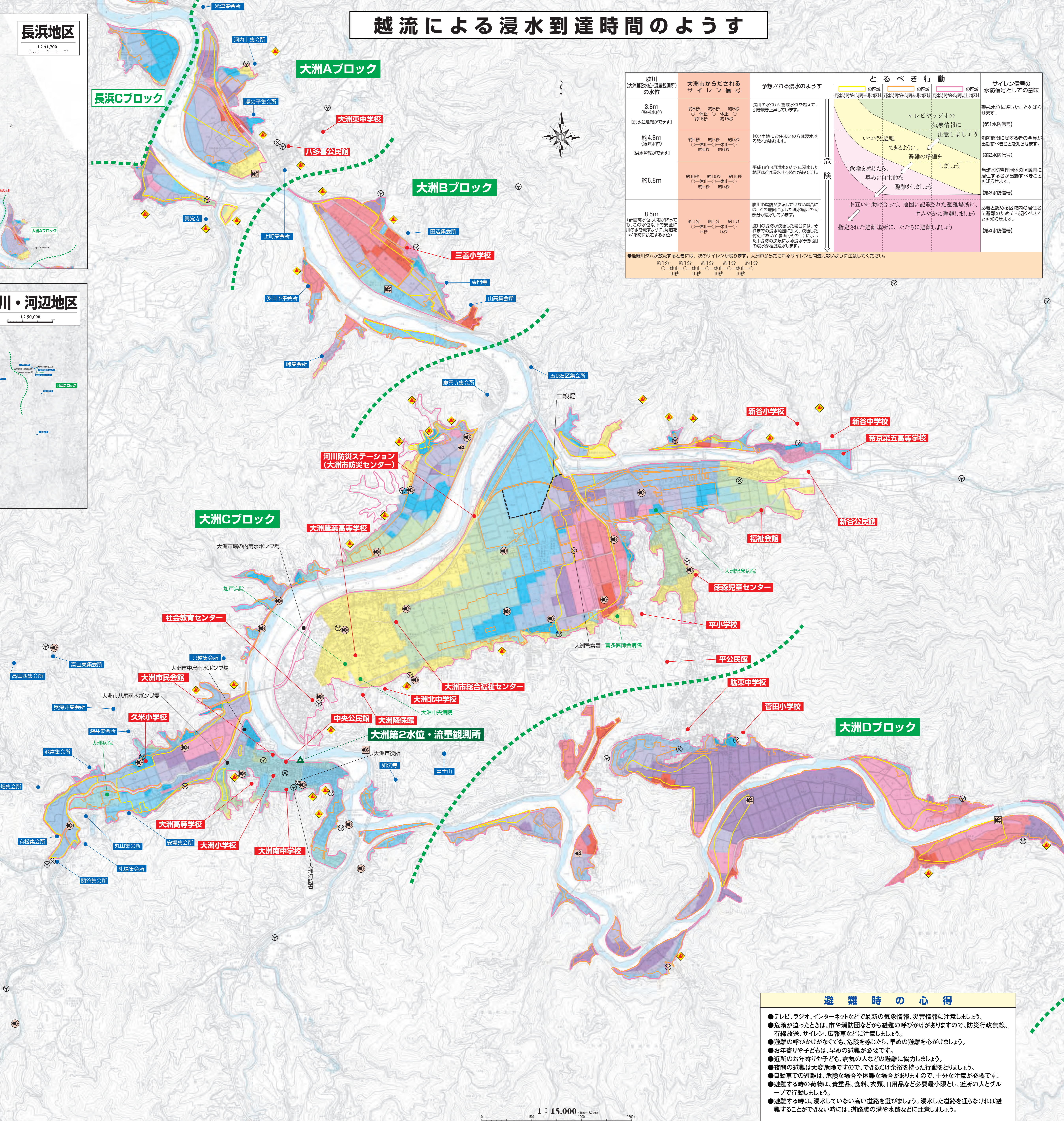
1 : 15,000 (1cm=0.5m)



# 越流による浸水到達時間のようす



凡	例
0時間以上～1時間未満	
1時間以上～2時間未満	
2時間以上～3時間未満	
3時間以上～4時間未満	
4時間以上～5時間未満	
5時間以上～6時間未満	
6時間以上～7時間未満	
7時間以上～8時間未満	
8時間以上～9時間未満	
9時間以上～10時間未満	
10時間以上	
	昭和55年7月洪水のときの浸水実績範囲 (大洲第2水位・流量観測所の流量が2,000m <sup>3</sup> /s程度の洪水)
	平成16年台風16号の浸水実績範囲 (大洲第2水位・流量観測所の流量が3,200m <sup>3</sup> /s程度の洪水)
	脇川の堤防が決壊したときの浸水予想範囲 (大洲市洪水避難地図その1の浸水予想図の範囲と同じ)
	浸水到達時間ブロック界
☉	消防署・消防詰所
⊗	警察署・交番・駐在所
●	市指定避難場所
●	緊急避難場所
●	院
◆	土砂災害による避難経路上の危険箇所
Ⓜ	大洲市のサイレン
Ⓜ	鹿野川ダムのサイレン



川川(大洲第2水位・流量観測所)の水位	大洲市から送られるサイレン番号	予想される浸水のようす	とるべき行動	サイレン番号の水防情報としての意味
3.8m (警戒水位) 【洪水注意報がでます】	約5秒 約5秒 約5秒 約15秒 約15秒 約15秒	川の水位が警戒水位を超えて、引き続き上昇しています。	テレビやラジオの気象情報に注意しましょう いつでも避難 避難の準備を しましょう	警戒水位に達したことを知らせます。 【第1水防番号】
約4.0m (危険水位) 【洪水警報がでます】	約5秒 約5秒 約5秒 約15秒 約15秒 約15秒	低い土地にお住まいの方は浸水する恐れがあります。	危険を感じたら、 早めに自主的な 避難をしましょう	消防機関に属する者の全員が避難すべきことを知らせます。 【第2水防番号】
約6.8m	約10秒 約10秒 約10秒 約15秒 約15秒 約15秒	平成18年8月洪水のときに浸水した範囲に浸水する恐れがあります。	お互いに助け合って、地図に記載された避難場所へすみやかに避難しましょう 指定された避難場所へ、ただちに避難しましょう	当該水防管理団体の区域内に居住する者が避難すべきことを知らせます。 【第3水防番号】
8.5m (緊急水位) 【緊急水位が発表されてから、この水位以下で安全に川の水を流すように、河運を十分確保し(想定する水位)の浸水が確認されるまで】	約1分 約1分 約1分 約15秒 約15秒 約15秒	川の堤防が決壊している場合には、この範囲に浸水した浸水範囲の大部分が浸水しています。		必要と認められる区域内の居住者に避難のため立ち去るべきことを知らせます。 【第4水防番号】

# 大洲市洪水避難地図 (洪水ハザードマップ) 大洲地区 その2 越流による浸水到達時間図

### 地図の見方

この地図は、裏面の地図(その1)と同じ想定で、概ね100年に1回程度の頻度で起こる大雨(脇川流域で日間の総雨量が340mm)が降ったときに、「堤防が決壊せずに堤防からの越流のみで浸水した」と仮定した場合の、浸水到達時間を色分けで表現したものです。大雨により、脇川が増水すると、堤防が完成していない箇所から、越流による浸水が始まります。この地図では、地区をブロック(■)に分け、そのブロック内での浸水の到達時間を色分けで示しています。

次の順番に、地図を見てください。

- ①ブロック内で最初に浸水する区域(■色のところ)を確認してください。ブロックによっては、■色のところが2箇所以上ある場合もあります。
- ②■色のところは、ブロック内で最初に浸水して、1時間までの間に浸水する区域を示しています。
- ③次に、■色のところを確認してください。この区域は、1時間から2時間の間に浸水する区域を示しています。
- ④2時間以降も同じ要領で確認してください。到達時間の色分けは、地図の左下の凡例に示しています。
- ⑤浸水到達時間を確認しながら、ブロック内の浸水のひろがるようすを確認してください。
- ⑥この地図のように浸水がひろがった場合、どの段階で避難すればいいか、また、どの避難場所に行けばいいか確認してください。

### 地図を見る上での注意点

- ①この地図で示す浸水範囲は、想定を超える降雨、局地的に降る大雨、支川のはん濫は考慮されていませんので、浸水区域以外でも浸水する危険性は十分にありま。
- ②方が、堤防が決壊した場合に浸水した地点から急激に浸水がひろがりますので、この地図で示す到達時間とは一致しません。十分に注意してください。

次にブロック間の浸水開始時間の差について説明します。

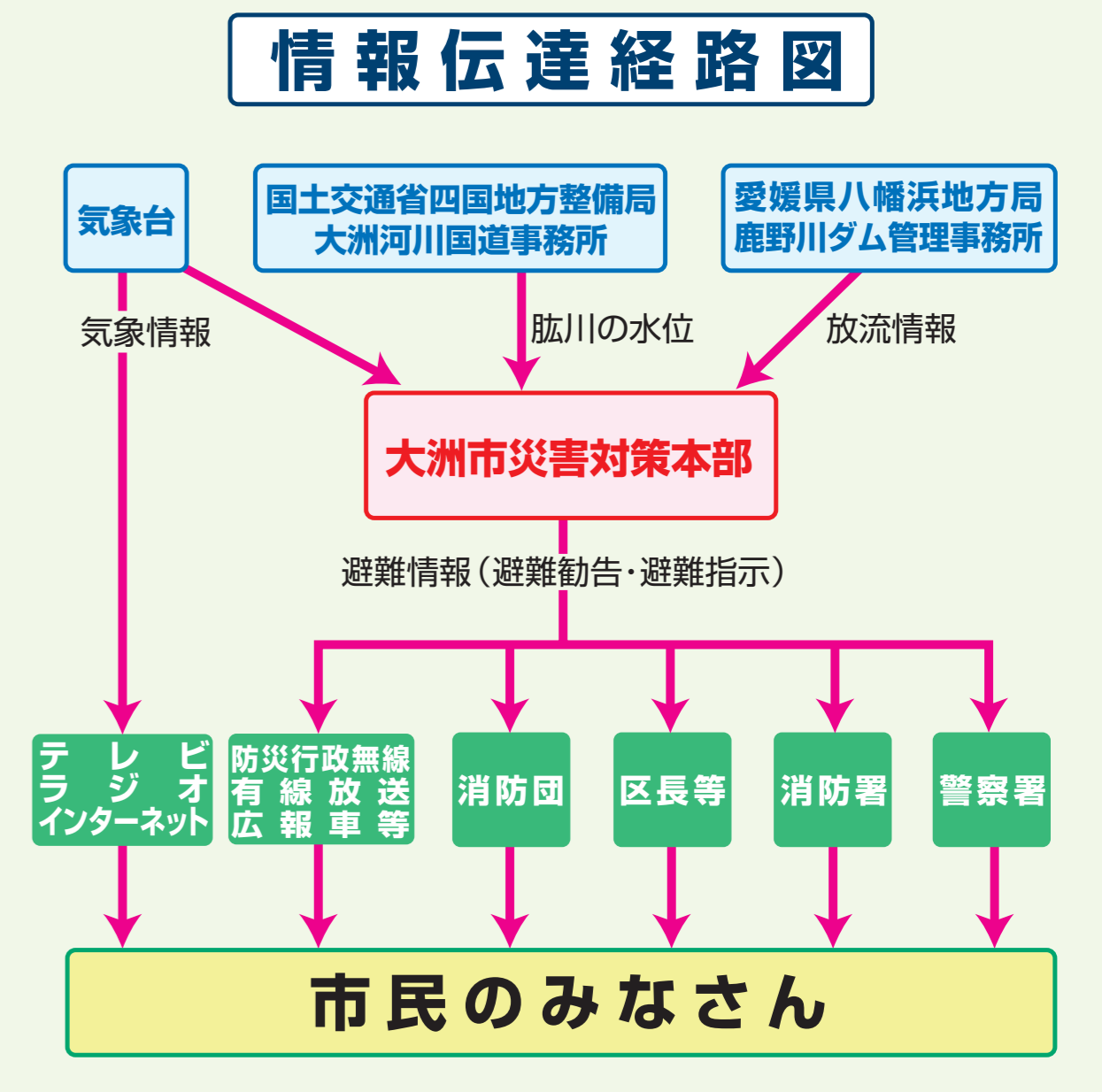
脇川流域でこのような大雨が降った場合、大洲市内で一番最初に浸水するところは、大洲地区の大洲Cブロックの■色のところになります。

この最初の■色のところの浸水開始時間と、他のブロックの■色のところの浸水開始時間の差が、各ブロック間の浸水開始時間の差となります。

大洲地区の各ブロックの浸水開始時間の差は右の通りです。

ブロック間の浸水開始時間差	浸水開始時間
大洲Aブロック	0時間後
大洲Bブロック	1時間後
大洲Cブロック	0時間後
大洲Dブロック	2時間後
大洲Eブロック	1時間後

大洲市 \*お問い合わせ先  
大洲市役所 総務部 危機管理室 Tel.(0893)24-2111



■NTT災害伝言ダイヤル 171  
■国土交通省 川の防災情報 インターネット <http://www.river.go.jp/>  
iモード <http://i.river.go.jp/>  
■大洲市ホームページ <http://www.city.ozu.ehime.jp/>

### 避難時の心得

- テレビ、ラジオ、インターネットなどで最新の気象情報、災害情報に注意しましょう。
- 危険が迫ったときは、市や消防団などから避難の呼びかけがありますので、防災行政無線、有線放送、サイレン、広報車などに注意しましょう。
- 避難の呼びかけがなくても、危険を感じたら、早めの避難を心がけましょう。
- お年寄りや子どもは、早めの避難が必要です。
- 近所のお年寄りや子ども、病気の人のための避難に協力しましょう。
- 夜間の避難は大変危険ですので、できるだけ余裕を持った行動をとしましょう。
- 自動車での避難は、危険な場合や困難な場合がありますので、十分な注意が必要です。
- 避難する時の荷物は、貴重品、食料、衣類、日用品など必要最小限とし、近所の人と一緒に行動しましょう。
- 避難する時は、浸水していない高い道路を選びましょう。浸水した道路を通らなければ避難することができない時は、道路脇の溝や水路などに注意しましょう。